

あらかわ遊園 入園無料

水辺フェスタ

雨天決行

日時
6月24日(日) 午前10時～午後4時

あらかわ遊園内のイベント

- ▶ パフォーマンスショー ▶ 水辺スタンプラリー
- ▶ あら坊・あらいみ登場 ▶ ワークショップ
- ▶ 地元商店と全国連携自治体による、物販や観光PR

参加自治体

茨城県つくば市・取手市・埼玉県草加市・千葉県酒々井町・栃木県市貝町

※雨天の場合、一部中止となるプログラムがあります



都電車内パフォーマンスショー

マジックショー等を、都電車内で楽しめます。

運行区間 都電荒川線荒川遊園地前停留場～三ノ輪橋停留場(往復)

時間 ▶ 1回目…午後0時37分発車
▶ 2回目…午後2時2分発車

※各回50分程度。途中下車はできません。運行状況により、定時発着ができない場合があります

対象 小・中学生、各回14人程度(抽選)

※小学3年生以下のお子さんは保護者同伴で
※2人まで申し込みます(保護者を含む)

費用 無料

申込方法 はがき・ファクス・電子メールで、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・電話番号、希望回を記入し、〒116-8501(住所不要)荒川区役所観光振興課へ

FAX (3803) 2333

✉ kankou@city.arakawa.tokyo.jp

締切り 6月8日(金)必着

※6月14日(木)までに当選者へ通知します

それいけ! アンパンマン ショー

「ばいきんまんのお手伝い大作戦」 観覧無料



©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

時間 ▶ 午前11時30分から
▶ 午後2時30分から

場所 アリスの広場

※雨天時は握手会を行います

問合せ

観光振興課観光振興係
☎内線461

清里高原ロッジ・少年自然の家 夏季(7月21日～8月31日)利用の予約開始

対象

区内在住・在勤・在学の方(中学生以下は、20歳以上の方の同伴が必要)

施設概要

- ▶ ロッジ…和室(12畳)5部屋、和洋室(9畳)1部屋
- ▶ 少年自然の家…和室(24.5畳)10部屋
※研修室、体育館あり

利用料金

5000円(1泊2日、2食付き)

※子ども(4～14歳)は3000円
※社会教育関係団体・区内の青少年団体は4400円(子どもは2700円)

申込方法

▶ 利用人数が15人以上(申込順)
少年自然の家は5月21日(月)正午から電話で

▶ 利用人数が14人以下(抽選)

ロッジは往復はがきで、代表者の氏名・住所(自宅または勤務先)・電話番号・利用人数・利用希望日(第1～3希望)・希望宿泊日数(3泊まで)(返信面に住所・氏名も)を記入し、〒407-0301山梨県北杜市高根町清里3545-5清里高原ロッジ・少年自然の家へ。6月12日(火)必着



※8月16日(休)～20日(月)は全室利用できません ※抽選は、6月13日(火)にロッジで(結果は6月20日(水)までに郵送) ※重複の申し込みは無効
※6月21日(休)以降は、通常通り利用日の2か月前から予約受付 ※夏季利用分は、荒川区施設予約システムからは申し込みできません
※ロッジの宿泊は、1団体につき3部屋まで

申込み・問合せ

荒川区立清里高原ロッジ・少年自然の家 ☎0551(48)2296

あらかわで 俳句 を楽しみませんか

あらかわ俳壇

第9回 作品募集

- 題** 長閑、若葉、梅雨、当季雑詠
- 賞・賞品** ▶ 特選(1句)…区内共通お買物券(3000円分)、俳句グッズ
▶ 入選(5句)…俳句グッズ
- 選者** 荒川区俳句連盟会長・佐々木忠利氏
- 投句方法** 文化交流推進課、ゆいの森あらかわ、町屋文化センター、各図書館・図書サービスステーション、生涯学習センターの各投句箱、はがき・ファクス・荒川区ホームページで、住所・氏名・年齢・電話番号・俳号(ある方のみ)・作品(ふりがな)を記入
※投句数の上限数はありません
※応募原稿は返却せず、著作権は荒川区に帰属します
- 締切り** 6月30日(出)
- 応募** 〒116-8501(住所不要)
荒川区役所3階文化交流推進課内あらかわ俳壇事務局
☎(3802)3795 FAX(3802)4769

「さくら投句会」入選作品発表

4月7日のシダレザクラ祭りで実施した「さくら投句会」では、計233句の投句がありました。俳人・対馬康子氏に選句していただきました。

選評

風に揺れるしだれ桜のピンクの花に触れようとして、小さな手足がベビーカーからはみ出して見えたのです。手だけでなく足も一緒に伸びたところが、いかにも元気の良い赤ちゃんです。明るい希望が伝わります。

特選

紅枝垂ベビーカーから手足伸び
(練馬区・鈴木しおりさん)

入選

- 碧眼もヒジャブも笑う花の中
(西日暮里・一色由美子さん)
- 来る人も立ち去る人も糸桜
(西尾久・大越源一さん)
- 晴女上座に据える花むしろ
(町屋・坂内時子さん)
- 花の香も載せて届けし都電かな
(町屋・望月素さん)
- 風がふく風と桜がすもうとる
(東尾久・百瀬常海さん)

